

1. 題材名 変動する大地と安定した大地
2. 本時のめあて
日本の地形的な特色を理解しよう。
3. 学習計画 (11時間)

時	学習内容
1次(本時)	日本では、火山・地震活動が活発な理由について考えることができる。
2次	日本の河川の特色、海岸線にみられるさまざまな環境について理解する。
3次	地形図上の方位、地図記号、等高線など地形の特色を読み取ることができる。
4次	日本の気候区分図から、各地域の気候の特色について考え、表現できる。
5次	日本で発生するさまざまな自然災害と、そのしくみなどの特徴を理解する。
6次	さまざまな災害への対応、支援、復興への対策について考えることができる。
7次	人口ピラミッドからその国や地域の人口構成の特色を読み取ることができる。
8次	日本の少子化・高齢化によって、今後予想される課題について考え、表現できる。
9次	世界の資源の分布や、日本は外国からの資源輸入に依存していることを理解する。
10次	日本の産業別人口割合が大きく変化してきたことについて理解する。
11次	世界の国々は交通や通信、貿易によって強く結びついていることを理解する。

4. 本時案

学習活動	教師の意図と働きかけ	評価の視点
1. 地震が多い地域を読み取る。	○教科書を読み、2つの造山帯の位置を確認する。 ・環太平洋造山帯、アルプス・ヒマラヤ造山帯	<p>【関心・意欲・態度】</p> <p>日本が世界的に地震が多い地域にあることに気づくことができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>地震が起こる理由を班でホワイトボードにまとめ、発表することができる。</p>
2. 本時の課題	【課題】なぜ、日本では地震が多く起きるのか。	
3. 地震が起きる理由について考える。	○地震が起きる理由について、キーワードを分類、関連づける作業を通して考える。 ・一番主張したい考えをタイトルにさせる。 ・説明ができるように順序立ててホワイトボードにまとめさせる。 ○地震が起きる理由について発表させる。 ・発表を聞きながら、説得力のあったものを評価させ、納得した内容をメモさせる。 <予想される発表のタイトル> ・プレートとプレートがぶつかるから ・プレートが元にもどる反動で ・不安定な地域にあるから (○必要があれば、図をホワイトボードに書いて説明させる。)	
4. 本時のまとめをする。	○地震が起こる理由について、自分の考えをまとめさせる。	
【まとめ】<期待する生徒の答え> 日本はプレート(巨大な岩板)の境界にあり、ぶつかり合ったり、すれ違ったりするため。		